自然言語処理：言葉がわかる人工知能

～体験しよう！人工知能の最前線～

電気情報物理工学科 情報工学コース
乾・鈴木研究室

展示場所: 電気系103講義室

本研究室では、自然言語で表現され、伝達され、蓄積される情報や人の知識をコンピュータで処理するための基礎理論、基盤技術、応用技術に関する研究を行っています。
オープンキャンパスでは、次のテーマについて展示と実演を行っています。

国語記述式問題の自動採点システム

国語の記述式問題の答案を、複数の採点基準と照らし合わせて自動で採点します。

基準1
西洋、西洋人…2点

基準2
他人は自分と違う…3点
対決のスタンス…2点

基準3
同意を得るために…3点

基準4
①言葉を尽くして…3点
②他人を説得する…3点

文末が「こと」でない…-1点

答案
日本人のように言外に含みを持たせるのではなく、他者に理解してもらうために言葉を尽くす「対決」のスタンスが西洋特有の文化を導いてきた。

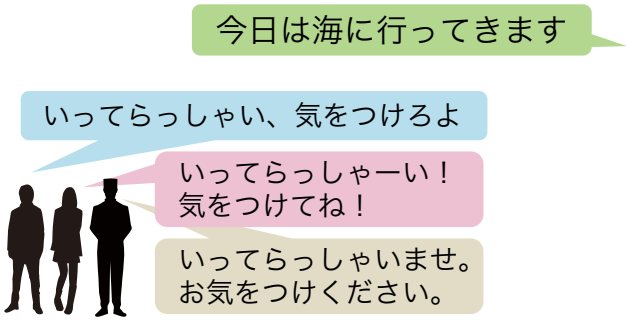
9点

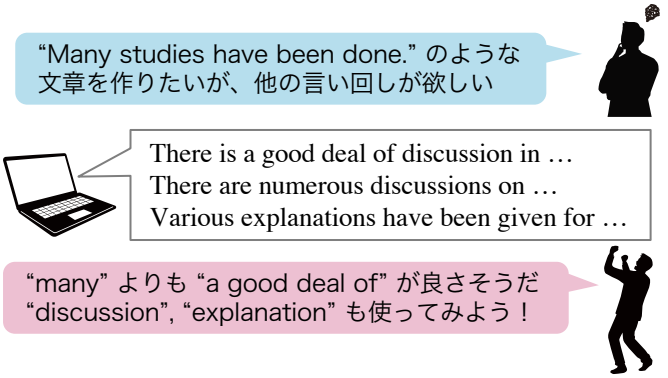
誤情報の拡散防止のためのファクトチェック支援

フェイクニュースの拡散を防止するため、ウェブから誤情報を指摘する情報を検出し、人間による事実性の検証をサポートします。

発話スタイルの制御が可能な対話システム

話者の言葉遣いのスタイルを反映した対話システムの実演を行います。



自由英作文における自動推敲支援

作りたい文章の内容に適した語彙や言い回しを自動で提案し、文章作成・推敲を支援します。